

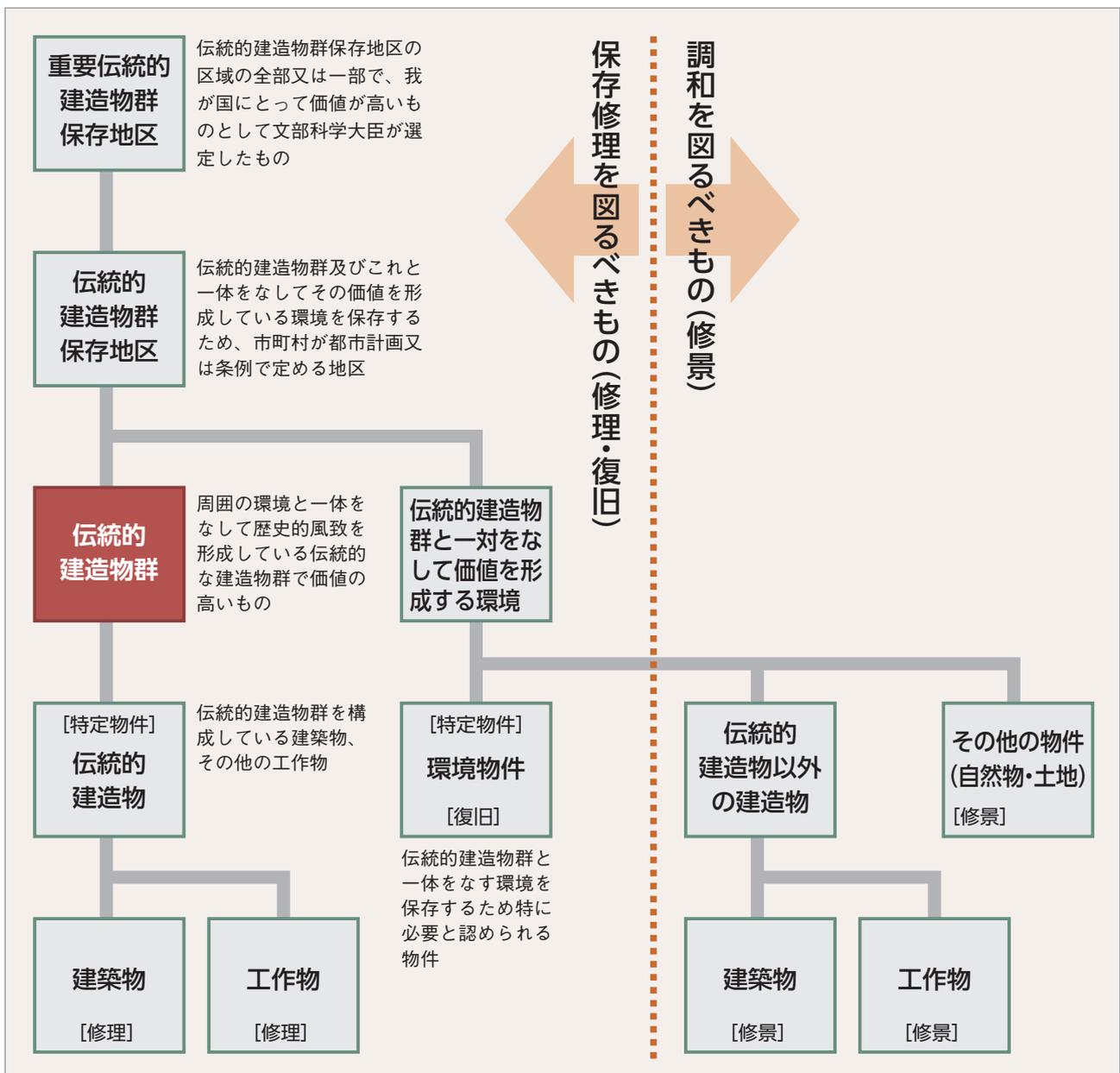
# 1 村田町村田伝統的建造物群保存地区のあらまし

## 伝統的建造物群保存地区とは…

伝統的建造物群は、文化財保護法により「周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的建造物群で価値の高いもの」と位置付けられた文化財です。

伝統的建造物群保存地区(伝建地区)は、歴史的なまとまりのある、伝統的な建築物、門や塀などの工作物(建築物と工作物を合わせて建造物と呼びます)、そして景観上密接な関係にある樹木や庭園等(環境物件)を含む範囲を、文化財として保存するために定められた地区です。市町村は、伝統的建造物群の価値を調べて確定し、住民の理解と合意形成を図った上で保存条例を制定し、保存地区の決定、保存計画の策定などを行います。

そして、国は市町村の申出に基づき、我が国にとって価値が特に高いものを重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)として選定します。



伝統的建造物群保存地区に関する用語と説明

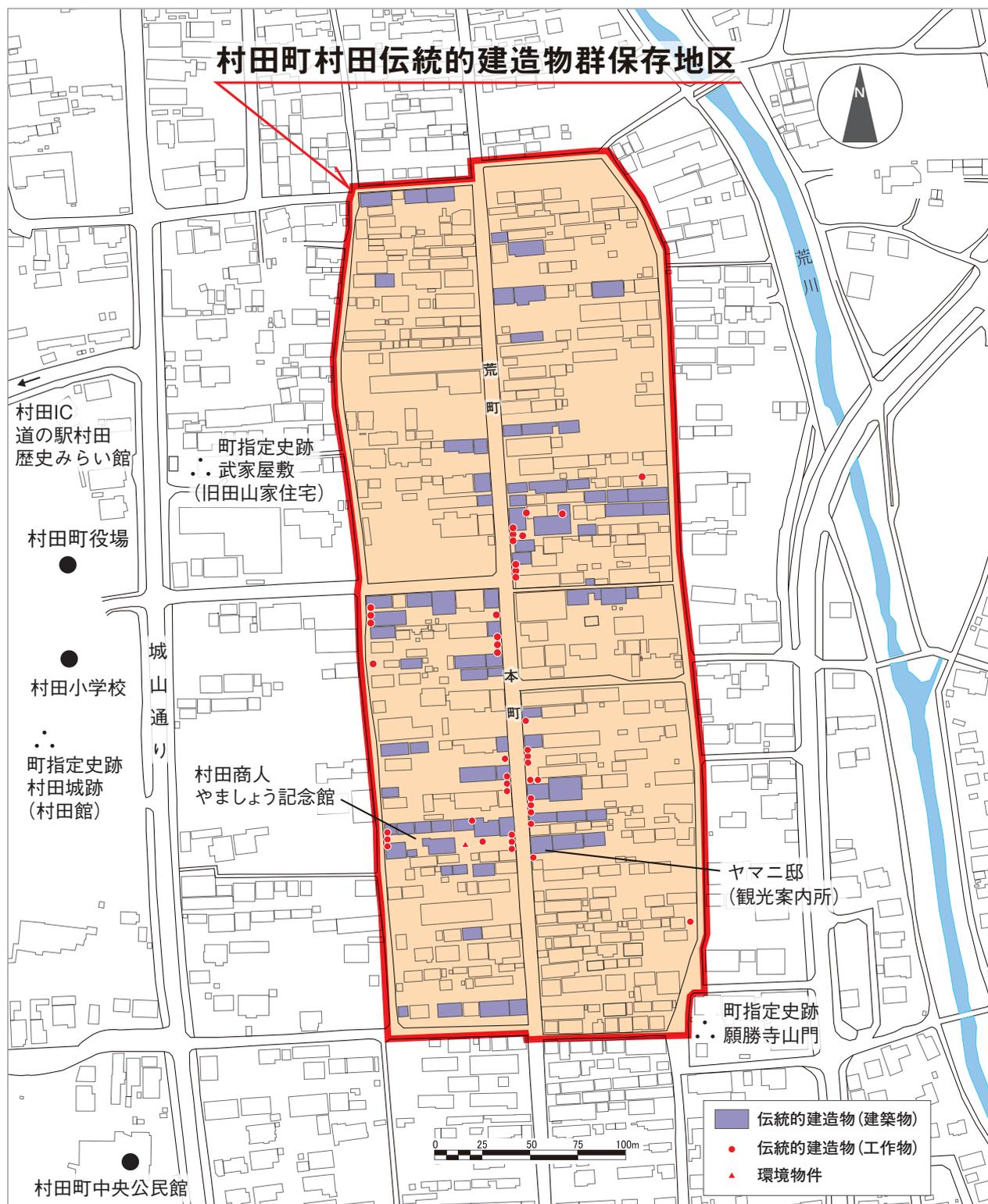
## 伝統的建造物群保存地区の概要

名 称・村田町村田伝統的建造物群保存地区

規 模・東西約180メートル、南北約470メートル

面 積・約7.4ヘクタール

範 囲・村田町大字村田字町の一部



保存地区の範囲

平成27年3月現在